

いつ
でも

No.9 宇治の万葉歌碑と 世界遺産をめぐるウォーク

自然 歴史

万葉歌碑

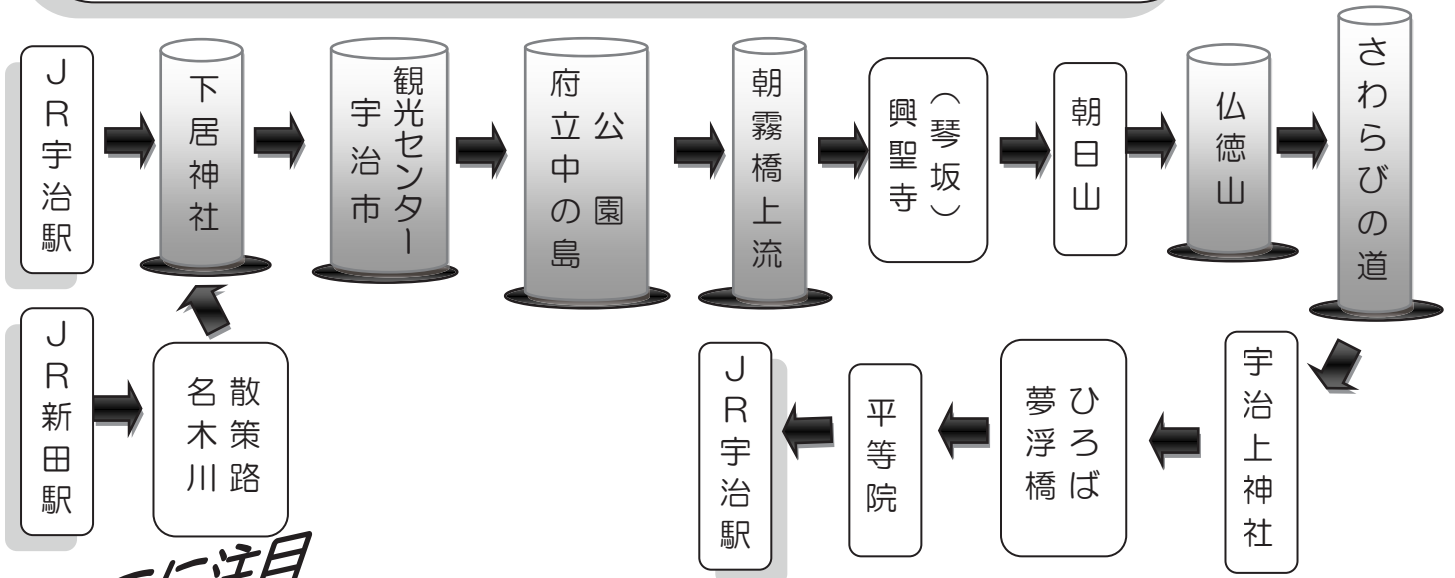
世界遺産

おすすめポイント

宇治の地は古代より宇治川を挟んで水陸交通の要衝として、乗り物、人馬の往来があり、その中で自然的景観や人々の生活情感を詠んだ歌が数多く万葉集の中に収められています。宇治市内に点在する万葉歌碑の内、六基についての解説板を見ながら万葉集に親んでもらうコースです。また同時に、宇治の世界文化遺産や貴重な文化財にも触れて、いにしえに思いをさせてみてはいかがでしょうか。



万葉歌碑のある
ポイントです



ここに注目



●平等院案内板

1994（平成6）年京都、大津市の15社寺とともに「古都京都の文化財」として世界文化遺産に登録された。平安貴族の佇まいを偲ばせる鳳凰堂、浄土庭園が宇治市民の誇りとして未永く守り継がれてほしいと願わずにはいられない。

●中の島万葉歌碑



当代随一の宮廷歌人といわれた柿本人麻呂の万葉歌碑。古代最大の皇位をめぐる壬申の乱で敗れた側の近江方の兵士のことを思いで詠んだ歌であろう。万葉集に収められた歌の中でもフアンの多い人麻呂の代表作である。

